

2. 社会運動の広がり

第一次世界大戦が終わると、ヨーロッパの産業が復活して、日本の輸出が減っていききました。

↓
経済が好景気から一転、不景気に！！
(戦後恐慌) が起り、多くの会社が倒産しました。



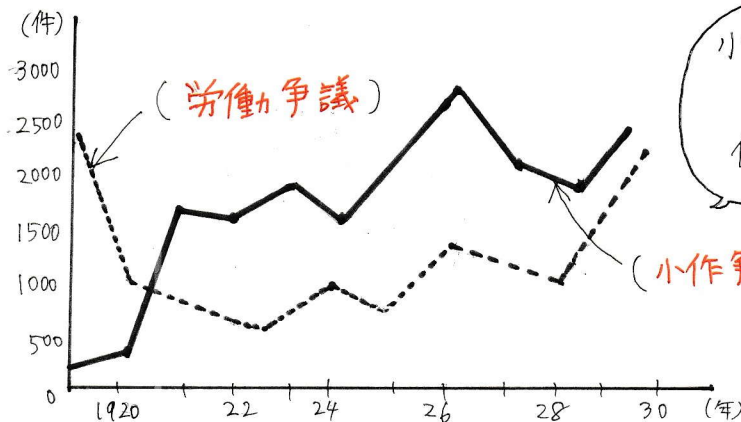
労働者たちは、自分たちの労働条件を向上させるために労働組合をつくり、賃金の引き上げなどを求める(労働争議)を起すようになりました。



農村でも、地主に対して小作料の減額を求める(小作争議)が急増しました。

労働者や農民たちの運動が活発になった背景

(護憲運動) (米騒動) (ロシア革命) などの影響がある。



小作争議と労働争議の件数の移り変わり